

アメリカ優生学運動とは何か

弱者に 仕掛けた 戦争



—アメリカ優生学運動の歴史—

エドウィン・ブラック 著
貴堂 嘉之 監訳 西川 美樹 訳

A 5判上製 750 頁 ISBN:978-4-409-51092-6

本体価格 8000 円 (定価 8800 円)

ナチのホロコーストで膨大な数の人びとの生命を奪った優生思想は、アメリカにおいていかに暴走を始めたのか。背景には、「超越人種」の存在を信じ、地道に教えを説き奔走する科学者たち、そして彼らに莫大な資金を投資する財団や研究所があった。診療記録から書簡まで、膨大な資料をもとに当時の人びとの声を甦らせ、現代社会にも根深く息を潜める優生学の拡大をつぶさに追う渾身の書。

※ポイント…旧優生保護法訴訟で明らかになった障がい者への断種手術。日本ではアメリカの影響により1947年から1991年まで実施されていました。根本問題であるアメリカ優生学運動を学ぶ現時点で唯一といえます。

分厚く大部な本ですが、アメリカ史、社会運動に置いてもらえれば堅く動くと思います。

著者 エドウィン・ブラック (Edwin Black)

1950年シカゴ生まれ。数多くの受賞歴をもつ国際的なジャーナリストで『ニューヨーク・タイムズ』のベストセラー作家。作品はピューリッツァー賞に何度もノミネートされ、本書『War Against the Weak (弱者に仕掛けた戦争)』をもとに同名のドキュメンタリー映画も制作された。著書に『IBMとホロコースト——ナチスと手を結んだ大企業』(2001年、柏書房) などがある。

監訳者 貴堂 嘉之 (きどう・よしゆき)

1966年、東京都生まれ。1994年、東京大学大学院総合文化研究科博士課程中退。現在、一橋大学大学院社会学研究科長・教授。専攻はアメリカ合衆国史、人種・エスニシティ・ジェンダー研究、移民研究。著書に『南北戦争の時代 19世紀』、『移民国家アメリカの歴史』(共に岩波新書)、『アメリカ合衆国と中国人移民』(名古屋大学出版会) など。編著に『「ヘイト」の時代のアメリカ史』(彩流社)。訳書にロビン・ディアンジェロ『ホワイト・フラジリティ』(2021年、明石書店) など。

人文書院 京都市伏見区竹田西内畑町9 TEL:075-603-1344

ご注文はこちらまで→ 人文書院 F A X 番号 **075-603-1814**

新刊注文書	番線印	販売条件／新刊委託	版元	人文書院	著者	エドウィン・ブラック	担当者
	書名		弱者に仕掛けた戦争		本体 8000 円		
	冊		ISBN978-4-409-51092-6 ※フリー入帖いたします(了解者:佐藤)				